

普通科の学習活動紹介【理科】

10月16日(金)・19日(月)普通科3年生の生物の授業で遺伝子組換え実験を行いました。

大腸菌の遺伝子に、オワンクラゲの光る遺伝子を組み込んだものと、そうでないものとの培養結果を比較確認しました。この実験を通して、農学、理学、医学などへの進学意識を高めるとともに、遺伝子組換えの理論や実験技術だけでなく、安全への配慮や生命倫理等、さまざまな知見を深めました。

貴重な学習活動で、政治・経済の授業選択者も実験を見学し、実験過程の理論づけや遺伝子組換えの応用例について学習しました。



(実験結果の確認)